

## 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の検証について

令和3年8月20日

あきた未来戦略課

### 1 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）について

地方創生の取組を加速させるため、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して当該地方公共団体に本社が所在しない企業が寄附を行った場合に法人関係税から税額控除される仕組みとして平成28年度に創設された制度。

秋田県では「第2期あきた未来総合戦略（以下「総合戦略」という。）」に基づいて国から包括的な認定を受けた「秋田県まち・ひと・しごと創生推進計画」により企業版ふるさと納税を活用。

### 2 令和2年度寄附活用事業の概要

令和2年度は7事業に対して、15社から1,980万円の寄附金を受領。寄附活用事業の概要等は次のとおり。

#### （1）医工連携人材育成事業【地域産業振興課】

##### ①事業概要

県内企業に対して、医療福祉関連産業に係る技術やサービス、業界動向、関係法令などの知識を習得するセミナーを開催することで企業の業界参入促進及び事業拡大を支援するとともに、学生に対して県内企業の技術や製品、当該業界の理解を促進するため「ものづくりオープンカレッジ」を開催し、学生の関心喚起と県内関連企業へ就職を促進することで県内定着を図る。また、今後、市場の拡大が予想されるヘルスケア産業について、セミナーやワークショップにより関連人材の育成を図り、先進的なヘルスケアビジネスモデルの創出を目指す。

##### ②実施状況

感染症対策医療物資等開発支援Webセミナーや秋田県立大学秋田キャンパスでの企業展示、ヘルスケア産業セミナー、デジタルヘルスケアセミナーを開催した。

##### ③事業費・寄附企業

事業費：1,177,041円

寄附企業：住友ベークライト（株）、ニプロ（株）

##### ④関連する総合戦略の基本目標

産業振興による仕事づくり：製造品付加価値額（従業員4人以上）（億円）

##### ⑤事業の評価・分析

新型コロナウイルス感染症の影響により「秋田ものづくりオープンカレッジ」の開催を中止したものの、代替として秋田県立大学秋田キャンパスでの企業展示を開催したほか、企業向けにはWebによるセミナーを開催するなど、様々な形式により企業の業界参入促進や学生の関心喚起に努めた。なお、本事業のこれまでの成果もあり、県内の医療機器製造業許可事業所数は約10年で2倍（H20:14事業所→R2:28事業所）と年々増加傾向となっている。引き続き、関連産業への参入促進や医工連携人材の育成等により、医療福祉・ヘルスケア産業の振興を図っていく。

## **(2) 子どもの読書習慣形成推進事業【生涯学習課】**

### **①事業概要**

生涯にわたって読書に親しむことができるよう、子どもの発達段階に応じた効果的な読書活動を推進する取組と子どもの読書活動を推進する人材を育成する事業を実施する。

### **②実施状況**

調べ学習に役立つ百科事典の使い方と指導法のポイントを学ぶ「調べ学習講座(2会場84人参加)」や読書の楽しさを伝える人材を育成する「読み聞かせボランティア養成講座(3会場延べ205人参加)」、中高生が本の魅力を発信する「ビブリオバトル(地区大会7会場80人、県大会1会場13人参加)」等を実施した。

### **③事業費・寄附企業**

事業費：6,033,019円

寄附企業：(株)ポプラ社

### **④関連する総合戦略の基本目標**

新たな時代に対応した地域づくり・人づくり：社会活動・地域活動に参加した人の割合(%)

### **⑤事業の評価・分析**

子どもの年代に応じた講座を実施したほか、高校生も含めた幅広い世代が「読み聞かせボランティア養成講座」に参加したことにより、読み聞かせボランティアの新規養成人数が前年度から23人増加したほか、講座終了後の読み聞かせ活動につながるよう、参加者へ読み聞かせ団体等の情報を提供するなどした。今後は、高校生等若い世代の読書活動への継続した参加者の確保と増加に向け、更なるPRに努める予定である。

## **(3) 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業【農山村振興課】**

### **①事業概要**

国土の保全や水源の涵養、更には癒やしや安らぎをもたらす働きなど、多面的な機能を有する里地里山を国民共有の財産として後世に引き継いでいくため、地域が県内外の企業や大学等と協働で行う里地里山の保全活動等に対し総合的に支援する。

### **②実施状況**

「里地里山サポーター」の募集・保全活動の支援や耕作放棄防止に向けた新たな農地の借受支援を実施した。

### **③事業費・寄附企業**

事業費：5,446,816円

寄附企業：(株)アルビオン、NTCコンサルティング(株)、全農畜産サービス(株)、DOWAエコシステム(株)、DOWAエレクトロニクス(株)、DOWAメタルマイン(株)、古河林業(株)

### **④関連する総合戦略の基本目標**

産業振興による仕事づくり：農業産出額(億円)

### **⑤事業の評価・分析**

里地里山の保全活動等に対して支援を実施したところ、県内外の企業や大学等(里地里山サポーター)と連携して里地里山の保全活動等に取り組む地域数が11から18となり、前年度比で64%増となった。引き続き、保全活動等に対し支援を行っていく。

#### **(4) 地域を支える「関係人口」創出・拡大事業【地域づくり推進課】**

##### **①事業概要**

県外居住者の企画力や行動力を効果的に生かした地域づくりを進めるため、都市圏居住者をターゲットとした交流会の開催等により、地域を支える「関係人口」を創出し、地域課題の解決や活性化につなげていく。

##### **②実施状況**

秋田と大都市圏を結ぶ交流会や受入実践研修などをオンラインで開催したほか、「元気ムラ」体験ツアープログラムと当該プログラムのPR動画を作成するなどして、「都市圏在住の東北ファン・地域づくりに関心が高い方」をターゲットに「関係人口」を創出・拡大した。

##### **③事業費・寄附企業**

事業費：4,095,718円

寄附企業：(株) アルビオン

##### **④関連する総合戦略の基本目標**

新しい人の流れづくり：本県への移住者数（人）

##### **⑤事業の評価・分析**

新型コロナウイルス感染症の影響により、対面でのイベント開催等はできなかったものの、開催方法をオンライン方式に変更するなどして、大都市圏の関係人口創出・拡大に取り組んだ。「関係人口」との連携による新たな地域活動の実践件数」は増加傾向にあり、本事業については一定の成果をあげられたものと考えている。今後も、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見極めつつ、地域の新たな担い手となる関係人口との連携による地域づくりを継続していく。

#### **(5) 動物にやさしい秋田PR事業【生活衛生課】**

##### **①事業概要**

平成31年4月に「秋田犬の里」の空の玄関である秋田空港の近くにオープンした動物愛護センター「ワンニャピアあきた」を「動物にやさしい秋田」及び「秋田犬を活用した秋田の魅力」の情報発信拠点と位置付けて、国内外に向けたPRを行う。

##### **②実施状況**

施設パンフレット（英語、中国語、韓国語、タイ語と日本語を併記）を更新し、計1万3千部作成したほか、県内外から訪れる方々に秋田犬とふれあう機会を提供するため「秋田犬の展示」を40回行った。また、夏休み期間中にフォトコンテストを開催し、応募総数437点、入賞作品19点の展示を行った。なお、親子連れを対象として、令和3年2月上旬の冬休み明けに「冬フェスタ」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、来場者の安全を考慮して中止とした。

##### **③事業費・寄附企業**

事業費：9,037,050円

寄附企業：DOWAエコシステム(株)、DOWAエレクトロニクス(株)、  
DOWAメタルマイン(株)

##### **④関連する総合戦略の基本目標**

産業振興による仕事づくり：延べ宿泊者数（千人）

## ⑤事業の評価・分析

動物愛護センター「ワンニャピアあきた」の令和2年度年間利用者数は34,586人となっており、地方創生推進交付金事業で定めた令和2年度目標20,000人に対して達成率172.9%であったことから、一定の事業成果があったものとする。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響でパンフレットの配布が滞るなどの課題が生じた。今後については、同センターの大壁面絵画のデザインを描き下ろした秋田県出身の漫画家・高橋よしひろ氏の「高橋よしひろ画業50周年事業」での当該絵画が記載されているパンフレット（5言語）の設置や、民間企業商業施設での譲渡猫写真展示等を開催するなど、イベントや商業施設での「動物にやさしい秋田」のPRを強化・拡充する予定としている。

## 〔6〕白神山地保全推進事業【自然保護課】

### ①事業概要

世界遺産である白神山地の価値や魅力を分かりやすく伝えるガイドの育成を行うとともに、これらに触れる機会を提供することにより、将来にわたって白神山地の保全を図る。

### ②実施状況

白神山地の価値や魅力を伝えるために、環境教育「白神体験塾」（白神山地をフィールドにした自然体験教室）の開催や「あきた白神認定ガイド」（県認定ガイド）の育成、エコツーリズム推進（情報発信、トークショー、エコツアー）を実施した。

### ③事業費・寄附企業

事業費：10,297,291円

寄附企業：(株)アイビック、(株)アルビオン、  
オリジナル設計(株)、(医)創志会、ハワード(株)

### ④関連する総合戦略の基本目標

産業振興による仕事づくり：延べ宿泊者数（千人）

### ⑤事業の評価・分析

令和2年度の「白神山地周辺地域の来訪者数」は161,280人となり、新型コロナウイルス感染症の影響により前年度比で50,829人減となったものの、令和元年度までは微増傾向にあり、本事業は一定の事業効果があるものと考えている。令和2年度からはエコツーリズムの推進にも取り組み、情報発信等をより強化しているところであるが、引き続き、アフターコロナを見据えた事業を展開していく。

## 〔7〕若年女性の定着が進む社会づくり推進事業【次世代・女性活躍支援課】

### ①事業概要

本県でこれまで実施してきた移住・定住対策と連携を図りながら、新たに若年女性を対象として、県内定着のニーズに対応した情報発信や個々人に応じた支援等を実施するとともに、女性一人ひとりが活躍できる魅力ある企業を増やし、こうした企業の紹介とマッチング支援等を行うほか、ライフステージに応じた結婚・出産・子育てに対する重層的な支援や県民意識の醸成に取り組む。

### ②実施状況

令和3年2月24日に信金中央金庫より寄附金を受領し、秋田県少子化対策基金へ積立を行った。事業については当該基金（寄附金）を財源の一部として令和3年度から実施する。

### ③事業費・寄附企業

事業費：32,907,000円（令和3年度～令和5年度の予定額）

寄附企業：信金中央金庫

#### ④関連する総合戦略の基本目標

新しい人の流れづくり：本県への移住者数（人）、Aターン就職者数（人）

#### ⑤事業の評価・分析

令和3年度において、若年者の意識やニーズ等を把握するとともに、秋田で働く女性の交流を通じたネットワークづくりを進めるほか、女性が働きやすい環境づくりに向けた企業経営者の理解促進に関する事業を実施する。

### 3 KPIの達成状況

企業版ふるさと納税のKPIについては、総合戦略の基本目標のKPIを準用している。令和2年度の達成状況は次のとおり（資料1-1及び1-2より再掲）。

基本目標	KPI	目標値	実績	達成率 (%)
産業振興による仕事づくり	製造品付加価値額(従業員4人以上)(億円)	6,162	未判明	—
	農業産出額(億円)	1,862	未判明	—
	延べ宿泊者数(千人)	3,700	2,546	68.8
新しい人の流れづくり	本県への移住者数(人)	500	576	115.2
	Aターン就職者数(人)	1,150	1,120	97.4
結婚・出産・子育ての希望を かなえる社会づくり	婚姻率	3.1	2.8	90.3
	合計特殊出生率	1.37	1.32	96.4
	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画 策定企業数(従業員数300人以下の企業)(社)	300	335	111.7
新たな時代に対応した地域 づくり・人づくり	日常生活に必要なサービス機能が不十分と 感じている人の割合(%)	45.8	43.5	105.3
	社会活動・地域活動に参加した人の割合(%)	64.7	57.3	88.6

### 4 令和3年度の活用状況

令和3年度は企業版ふるさと納税制度を活用して次の8事業を実施する予定。

- (1) 若年女性の定着が進む社会づくり推進事業【次世代・女性活躍支援課】
- (2) 地域を支える「関係人口」創出・拡大事業【地域づくり推進課】
- (3) 動物にやさしい秋田PR事業【生活衛生課】
- (4) 白神山地保全推進事業【自然保護課】
- (5) 秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業【農山村振興課】
- (6) 医工連携人材育成事業【地域産業振興課】
- (7) 子どもの読書習慣形成推進事業【生涯学習課】
- (8) 秋田型教育留学推進事業【生涯学習課】